

連結貸借対照表

◎資産

単位:百万円

	2021年度末 2022.3.31現在	2022年度末 2023.3.31現在
(資産の部)		
現金及び預け金	891,740	726,841
買入金銭債権	14,094	12,558
金銭の信託	4,869	6,934
有価証券	664,494	660,209
貸出金	1,567,031	1,581,098
外国為替	420	282
その他資産	12,181	12,093
有形固定資産	20,316	20,513
無形固定資産	328	346
繰延税金資産	5,150	10,673
債務保証見返	25,121	21,340
貸倒引当金	△ 12,179	△ 13,246
資産の部合計	3,193,570	3,039,645

◎負債及び純資産

単位:百万円

	2021年度末 2022.3.31現在	2022年度末 2023.3.31現在
(負債の部)		
預金積金	2,683,850	2,638,820
借入金	327,942	147,163
売渡手形及びコールマネー	73	-
債券貸借取引受入担保金	2,033	86,987
その他負債	7,418	6,613
賞与引当金	610	625
退職給付に係る負債	4,710	3,500
役員退職慰労引当金	723	704
その他の引当金	693	1,084
再評価に係る繰延税金負債	1,771	1,771
債務保証	25,121	21,340
負債の部合計	3,054,948	2,908,609
(純資産の部)		
出資金	18,024	17,860
資本剰余金	3,000	3,000
利益剰余金	115,113	123,204
処分未済持分	△ 110	△ 110
会員勘定合計	136,028	143,954
その他有価証券評価差額金	△ 723	△ 16,236
繰延ヘッジ損益	△ 0	△ 0
土地再評価差額金	3,317	3,317
評価・換算差額等合計	2,594	△ 12,919
純資産の部合計	138,622	131,035
負債及び純資産の部合計	3,193,570	3,039,645

2022年度決算連結貸借対照表注記事項

- 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、その他有価証券については時価法(売却原価は主として移動平均法により算定)、ただし市場価格のない株式等については移動平均法による原価法により行っております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。
- 当金庫の有形固定資産の減価償却は、それぞれ次の方法により行っております。

建物	定率法を採用し、160%の償却率によっております。ただし、1998年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法を採用しております。
動産	定率法を採用しております。

 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	7年～50年
動産	2年～20年

 連結される子会社の有形固定資産については、資産の見積耐用年数に基づき、主として定率法により償却しております。
- 有形固定資産の減価償却累計額 12,882百万円
- 出資1口当たりの純資産額 444円17銭
- 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額は、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等及び組合出資金は、次表には含めておりません。また、コールローン、外国為替(資産・負債)、コールマネー、並びに債券貸借取引受入担保金は、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。また、重要性の乏しい科目については記載を省略しております。

単位:百万円

	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預け金(*1)	726,841	727,877	1,037
(2)有価証券			
満期保有目的の債券	80,211	80,229	18
その他有価証券(*3)	573,865	573,865	-
(3)貸出金(*1)	1,581,098		
貸倒引当金(*2)	△ 12,847		
	1,568,251	1,601,476	33,225
金融資産計	2,949,168	2,983,447	34,280
(1)預金積金(*1)	2,638,820	2,640,489	1,669
(2)借入金(*1)	147,163	146,855	△ 307
金融負債計	2,785,983	2,787,344	1,361

(*1)現金及び預け金、貸出金、預金積金、借入金の「時価」には、「簡便な計算により算出した時価に代わる金額」を記載しております。

(*2)貸出金に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(*3)その他有価証券には、企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(2021年6月17日)第24-3項及び第24-9項の基準価額を時価とみなす取扱いを適用した投資信託が含まれております。

- 当連結会計年度の退職給付債務等は以下のとおりであります。

	連結貸借対照表計上額
退職給付債務	△ 4,698百万円
年金資産(時価)	1,522百万円
未積立退職給付債務	△ 3,176百万円
未認識数理計算上の差異	△ 324百万円
未認識過去勤務費用	- 百万円
連結貸借対照表計上額の純額	△ 3,500百万円
退職給付に係る負債	△ 3,500百万円

*その他注記項目は大阪信用金庫(単体)と同じ計数であり省略しております。

連結財務諸表の作成方針

(1)連結の範囲に関する事項

○連結される子会社及び子法人等 1社
会社名 だいしんビジネスサービス(株)

(2)持分法の適用に関する事項

- 持分法適用の非連結の子会社及び子法人等、関連法人等該当ありません。
- 持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等、関連法人等該当ありません。

(3)連結される子会社及び子法人等の事業年度等に関する事項

連結される子会社及び子法人等の決算日は次のとおりです。
3月末日 1社

(4)のれんの償却に関する事項

該当ありません。

(5)剰余金処分項目等の取扱いに関する事項

連結剰余金計算書は、連結会計期間において確定した剰余金処分に基づいて作成しております。

連結損益計算書

単位:千円

	2021年度 2021.4.1~2022.3.31	2022年度 2022.4.1~2023.3.31
経常収益	40,113,756	38,410,164
資金運用収益	33,603,283	31,995,394
貸出金利息	24,720,275	24,005,346
預け金利息	1,350,130	1,191,131
買入手形利息及びコールローン利息	2	-
有価証券利息配当金	7,246,328	6,507,763
その他の受入利息	286,546	291,152
役員取引等収益	3,025,842	3,156,698
その他業務収益	1,108,942	498,695
その他経常収益	2,375,688	2,759,376
償却債権取立益	2,235,214	1,719,938
その他の経常収益	140,473	1,039,438
経常費用	28,468,496	26,351,360
資金調達費用	2,309,325	1,761,104
預金利息	2,174,565	1,641,670
給付補填備金繰入額	53,575	40,932
借入金利息	78,390	71,522
売渡手形利息及びコールマネー利息	103	2,172
債券貸借取引支払利息	641	1,963
その他の支払利息	2,049	2,843
役員取引等費用	3,336,045	3,195,220
その他業務費用	1,476,132	2,118,348
経費	17,174,841	16,902,885
その他経常費用	3,905,655	2,373,800
貸出金償却	359,968	380,899
その他の経常費用	3,545,687	1,992,900
経常利益	11,911,756	12,058,804
特別利益	-	779
固定資産処分益	-	779
特別損失	28,402	249,332
固定資産処分損	8,149	249,332
減損損失	20,252	-
税金等調整前当期純利益	11,883,354	11,810,251
法人税、住民税及び事業税	3,376,007	2,946,896
法人税等調整額	△76,690	474,866
法人税等合計	3,299,317	3,421,762
当期純利益	8,584,037	8,388,489
親会社株主に帰属する当期純利益	8,584,037	8,388,489

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 出資1口当たりの当期純利益金額は、28円21銭であります。
- その他注記項目で親金庫と同じ内容のものは記載を省略しております。

連結剰余金計算書

単位:千円

区分	2021年度	2022年度
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	3,000,000	3,000,000
資本剰余金増加高	-	-
増資による優先出資の発行	-	-
自己優先出資処分差益	-	-
資本剰余金減少高	-	-
資本剰余金期末残高	3,000,000	3,000,000
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	106,828,724	115,113,710
利益剰余金増加高	8,584,037	8,388,489
親会社株主に帰属する当期純利益	8,584,037	8,388,489
土地再評価差額金取崩額	-	-
利益剰余金減少高	299,051	297,998
配当金	299,051	297,998
利益剰余金期末残高	115,113,710	123,204,200

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

事業の概況

2022年度のグループ全体の業績は、総資産が前年度比1,539億円減少し、3兆396億円となりました。損益の状況については、経常利益は前年度比1億円増加し、120億円となりました。「親会社株主に帰属する当期純利益」は前年度比2億円減少し、83億円を計上しました。

連結ベースの主要な経営指標

単位:百万円

区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
連結経常収益	43,551	43,228	41,655	40,113	38,410
連結経常利益	9,859	10,247	5,100	11,911	12,058
親会社株主に帰属する当期純利益	7,610	7,093	3,438	8,584	8,388
連結純資産額	128,363	127,282	138,280	138,622	131,035
連結総資産額	3,095,284	2,990,977	3,294,360	3,168,449	3,018,304
連結自己資本比率	8.91%	9.43%	10.83%	11.94%	12.89%

※総資産額は債務保証見返を除いております。

不良債権額等(連結ベース)

当該開示項目は大阪信用金庫(単体)と同じ計数であり省略しております。(11ページ参照)

事業の種類別セグメント情報

連結される子会社及び子法人等は信用金庫業務以外に一部で不動産調査業務、事務集中受託業務等の事業を営んでいますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。